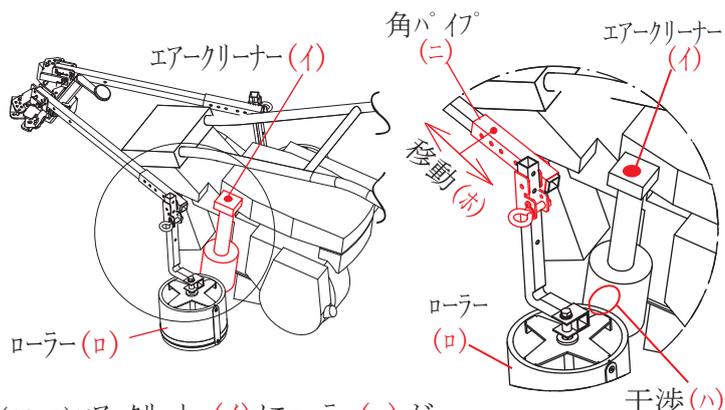


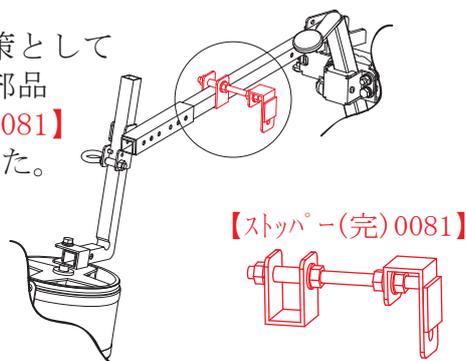
《ローラーの回転保持》

(19) 管理機の左側には、エアークリーナー(イ)が配置されています。うね幅のせまくなった部分でエアークリーナー(イ)とローラー(ロ)が干渉(ハ)する事がありました。



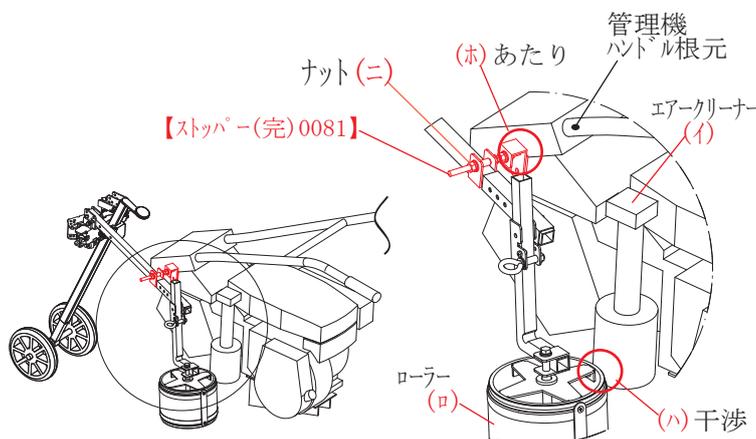
(19-1) エアークリーナー(イ)にローラー(ロ)が干渉(ハ)する様であれば角パイプ(ニ)の固定する位置を前後に移動(ホ)する事でローラーの位置を移動して干渉をさけて下さい。

(19-2) その他の対策として別売りサービス部品【ストップ(完)0081】を準備しました。



● ご入用の際は、お手数ですが弊社まで連絡下さいます様、お願いします

(19-3) ローラー(ロ)とエアークリーナー(イ)が干渉(ハ)する前にストップの金具部分が管理機本体にあたる(ホ)様、ストップのボルト位置を調整して下さい。位置が決まりましたらナット(ニ)を締め付けて動かないように下さい



《ご参考》

(20) 管理機で持ち上げる土①⇒②はねぎの株元に届く様に、管理機のカバー③を調整して頂くことに依り新たな土②をローラー④がしっかり押さえ込むことができます。

